

EU Indicators

欧州経済指標コメント：2月ドイツ I f o 企業景況感

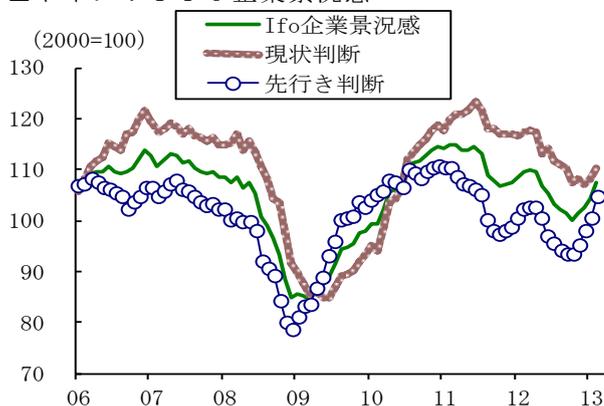
発表日：2013年2月25日(月)

～脱マイナス成長～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

- 2月のドイツの I f o 企業景況感指数（2005年=100）は4ヶ月連続で改善した。内訳は、現状判断が2ヶ月連続、先行き判断が5ヶ月連続で何れも改善。世界的な景気減速懸念が広がった昨年央以降の低迷から完全に抜け出した。21日に発表された2月のユーロ圏のPMI指数では、フランスやその他ユーロ圏（イタリアやスペインなど）の業況悪化が響き、景気の先行きに不透明感も広がっていた。だが、今回の I f o 指数の全面的な改善からは年明け以降のドイツ景気に回復の動きが広がっていることが確認される。南欧諸国では厳しい財政緊縮や失業増加から景気低迷の長期化が予想されるが、輸出回復を起点としたドイツ景気の回復が続くことで、ユーロ圏全体の景気悪化を食い止めよう。
- 業種別の業況判断DIは、製造業と建設業の先行き判断の改善が顕著。製造業は過去の好況期と比べまだ出遅れているものの、昨年5月以来の水準を回復した。建設業は11ヶ月振りに業況判断の分岐点を上回り、東西ドイツ統一後で最良水準を記録した。一方、小売業は業況悪化に歯止めが掛かってきたものの、7ヶ月連続で業況判断の分岐点を下回った。ただ、同時に発表されたサービス業の業況判断DIが先行き判断の改善を受けて一段と改善。内需部門にも改善の動きが徐々に広がっている。

■ ドイツ：I f o 企業景況感



出所：Ifo

■ ドイツ：製造業業況判断



出所：Ifo、Markit

■ ドイツ I f o 企業景況感

	2012				2012						2013	
	1Q	2Q	3Q	4Q	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
企業景況感(総合)	109.2	107.2	102.3	101.4	103.2	102.2	101.4	100.1	101.5	102.5	104.3	107.4
現状指数	117.0	114.8	110.9	107.5	111.5	111.0	110.2	107.3	108.1	107.1	108.1	110.2
先行き指数	101.9	100.1	94.3	95.6	95.5	94.1	93.3	93.4	95.4	98.1	100.6	104.6
業況判断	10.7	6.9	-2.6	-4.3	-0.8	-2.6	-4.3	-6.8	-4.0	-2.2	1.3	7.3
製造業	13.7	9.8	-2.6	-5.4	-2.2	-1.4	-4.2	-7.0	-6.3	-2.8	2.8	9.5
建設業	0.4	-4.6	-7.8	-8.5	-6.6	-6.8	-10.0	-11.6	-7.4	-6.6	-0.2	6.9
卸売業	12.7	8.4	0.4	1.7	3.9	-2.6	0.0	-3.2	4.8	3.4	-1.4	6.3
小売業	4.6	2.3	-1.4	-2.4	5.0	-5.0	-4.1	-5.7	-0.4	-1.2	-1.2	-1.2

出所：Ifo

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。